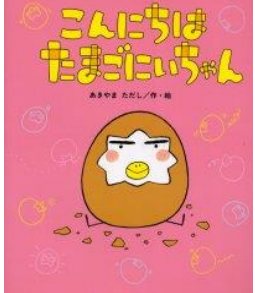





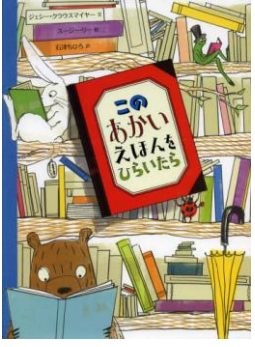

おすすめ児童書3月

啓林堂書店 外商部
 担当 森川・蔵田・渡辺・八部
 Tel 0743-51-1000 / Fax 0743-53-5151
 e-mail gaisyoubu@books-keirindo.co.jp
 啓林堂書店HP <http://www.books-keirindo.co.jp/>

▽ 幼稚園・保育園以上

	<p>こんにちはたまごにいちちゃん 作・絵 あきやただし ¥1,296</p> <p>たまごにいちちゃんは最初「たまごちゃん」と呼ばれていました。なぜ「にいちちゃん」と呼ばれるようになったのかな？ 自分で殻を割ると決めているおにいちちゃんはカッコイイ。 あら？ そうなの・・・というお母さんもさすがです。</p> <p>鈴木出版：2004年 発売</p>
	<p>ねこのピート 作 エリック・リトウィン だいすきなよっつのボタン 絵 ジェームス・ティーン ¥1,404 訳 大友剛 文字画 長谷川義史</p> <p>ねこのピートのお気に入りのシャツにはカラフルな4つのボタンがついています。そのボタンが1つ、2つ・・・と取れていって「なんてこったー」。でもピートは前向き。「であいがあればわかれもある今日も最高！」 この絵本、ラップのリズムで読むとかなり最高！</p> <p>ひさかたチャイルド：2014年 発売</p>

▽ 小学生以上

	<p>このあかいえほんをひらいたら 文 ジェシー・クラウス マイヤー ¥1,728 絵 スージー・リー 訳 石津ちひろ</p> <p>テントウムシが赤い絵本を開くとそこには緑の絵本を開くカエル。カエルが緑の絵本を開くと？ 次々と開いていくと最後には虹色の絵本に。これで終わりと思ったら今度は・・・。マトリョーシカみたいなしかけ絵本です。 さあ、次はどの絵本を開く？</p> <p>講談社：2013年 発売</p>
	<p>なのはなみつけた 作 ごんもりなつこ ¥972</p> <p>なのはなの「な」はなっぱの「な」のことなんですから。ですからキャベツやハクサイなどの野菜からもなのはなは咲くのです。もしも野菜に小さなつぼみがついていたら、植えてみてね。なのはなについて色んな事を教えてくれる本です。</p> <p>福音館書店：2009年 発売</p>